

2022年 第2回 名大本番レベル模試
採点基準 数学（理科系）

【共通事項】

1. 約分の未了，根号内の整理不備は1点減点
2. 分母の有理化の不備については減点なし
3. 別解の配点は解答の配点に準ずる

【理系】(200点満点)

第1問 (50点満点)

(1) (配点 25点)

- AP, BQ を表してそれぞれ2点。
- S を m の式で表して2点。
- 増減表に5点。
- 極値を求めて6点。
- 極小値、極大値の評価に4点。
- 答えに4点。

(2) (配点 25点)

- T を m の式で表して2点。
- m の範囲ごとに微分して、それぞれ2点。
- 増減表に4点。
- 極値を求めて4点。
- 極小値、極大値の評価に5点。
- 答えに4点。

第2問 (50点満点)

(1) (配点 14点)

- 異なる2点で交わることを示して4点。
- 答えに10点。

(2) (配点 16点)

- C_a の方程式を求める途中式に10点。
- 答えに6点。

(3) (配点 20点)

- C_a が通りうる範囲の条件を示して6点。
- y の条件による場合分けに6点。
- 求める範囲を示して4点。
- 図示して4点。

第3問 (50点満点)

(1) (配点 14点)

- d_{n+1} を d_n で表して 7点。
- d_n を求めて 7点。

(2) (配点 14点)

- a_{n+1} を a_n で表して 7点。
- a_n を求めて 7点。

(3) (配点 10点)

- 答えに 10点。

(4) (配点 12点)

- 答えに 12点。

第4問 (50点満点)

(1) (配点 12点)

- 証明して 12点。

(2) (配点 12点)

- 証明して 12点。

(3) (配点 18点)

- 帰納法の仮定に 4点。
- 必要な式を導出して 10点。
- 正しく証明して 4点。

(4) (配点 8点)

- 1つの正しい例に 8点。